

香川大学、株式会社 FUJIDAN との共同研究で災害時用段ボール製品を開発

香川大学創造工学部（井藤隆志教授）および医学部小児科（日下隆教授）は、株式会社 FUJIDAN（本社：香川県東かがわ市、代表取締役：本田展稔）との共同研究で、災害時の避難所において新生児および保護者の QOL（生活の質）向上を目的とした段ボール製品 3 種を開発しました。2025 年 8 月 1 日より、FUJIDAN 社を通じて全国販売が開始されます。

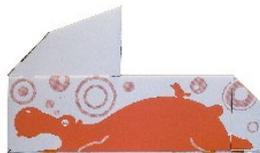
今回開発されたのは、新生児用段ボールベッド「dadda」、おむつ交換台「dapper」、多目的部屋「danroom」の 3 製品です。特に「dadda」には、創造工学部の学生によるデザインコンペにより採用された、動物が眠っている様子を描いたイラストが施されており、赤ちゃんの使用状況が一目で伝わる視認性と、避難所空間にやさしさをもたらす温かみを兼ね備えています。イラストとロゴのデザインは、創造工学部造形・メディアデザインコース 4 年の長尾響子さんによるものです。

本製品は、井藤教授による人間工学の観点からの設計アドバイス、日下教授による新生児医療の専門的知見に基づく助言を取り入れ、避難所における実用性と安全性を両立しています。すべての製品は工具不要で短時間に組み立てが可能で、未使用時はコンパクトに収納可能。さらに段ボール主体の構造により、リサイクルも容易な環境配慮型製品です。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



dadda



dapper



danroom

■株式会社 FUJIDAN 公式ページ

<https://fujidan.jp/>

■株式会社 FUJIDAN 公式オンラインショップ

<https://danbase.jp/>



➤ お問い合わせ先

香川大学 創造工学部 造形・メディアデザイン領域

教授 井藤 隆志

TEL : 087 - 832 - 1445

E-mail : ifuji.takashi@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合

香川大学林町地区統合事務センター総務課庶務係 藤原・二宮

TEL : 087 - 864 - 2000

E-mail : shomu-t@kagawa-u.ac.jp